

すずらん



9月、健康の森学園のアンテナショップ「森のおみせ」の来客数が1万人を突破しました。

森のおみせ 開店二周年

理事長 黒山靖弘



今年七月、健康の森学園のアンテナショップ「森のおみせ」が開店から二周年を迎えました。西日本豪雨災害の直後でしたが記念の売り出しを行い、大勢のお客様においでいただきました。また、九月には開店からの来店客が一万人に達し、記念イベントも行いました。学園では平成三年の開園当初から、職業訓練に農業・林業・畜産業を取り入れていきます。長年培ってきた飼育・栽培技術等により、生産物の品質も高まり、日々作業活動を頑張っている学園生も、生産物に愛情と自信をもってお客様に提供しています。しかし、学園が市街地から少し離れた場所に位置するため、地域の皆様方に学園生が作業を頑張っている姿を見ていただく機会も少なく、学園についての理解がなかなか深まりにくい状況がありました。

平成二十八年に、長年学園をご支援いただいているJA阿新様のご厚意で、新見市中部にある店舗敷地内の施設をお借りできることになり、学園と地域をつなぐうえでとても貴重な「森のおみせ」を設けることができました。

この「おみせ」にはさまざまな良さがあります。地域の皆様への生産物の提供だけでなく、ここを窓口として、学園からの情報の発信と学園に対する地域ニーズの把握ができます。また、接客を経験する学園生（利用者や支援学校の生徒）がお客様からいただく激励の言葉で社会参加に向けた意欲を高めたり、地域で働く学園OBが立ち寄って、明日からの頑張りのエネルギーをもらったりしています。

この二年間、学園生が一生懸命に接客や地域の方とやり取りをすることで、学園を身近に感じていただき、健康の森学園の応援団になってくださる方も増えてきました。これからも、「森のおみせ」を地域との連携の拠点とし、皆様のご期待に応えられるよう、より良い生産物の提供と誠意ある対応に努めていきたいと考えています。

入所式・新入所生歓迎会

4月4日平成30年度社会福祉法人健康の森学園の入所式が行われました。今年度は県内各地から、支援学校等を卒業した7名の方が入所され、「けんもり」の間となりました。また、4月20日には友だちの会（自治会）が中心となり、新入所生歓迎会が行われました。まず、自己紹介して、みんなでお弁当を食べ、その後はレクリエーションを楽しんだりして、交流を深めることができました。



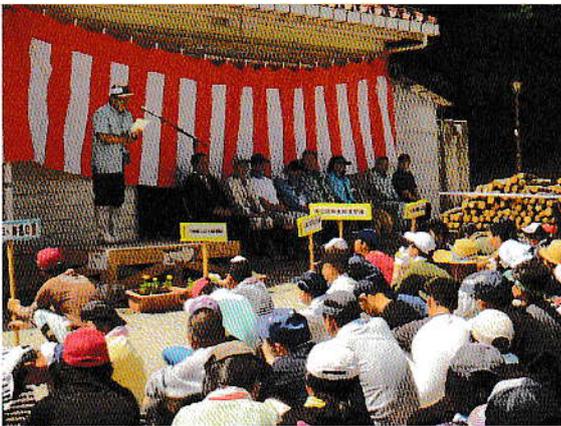
障がい者スポーツ大会

5月13日第18回岡山県障害者スポーツ大会陸上競技が、岡山県陸上競技場で開催され、利用者の皆さん26名が参加しました。練習の成果を発揮するべく、「一生懸命」走って、飛んで、投げて「いました。メダルを手にした方も惜しくもメダルが届かなかった方も、力いっぱいがんばっていました。



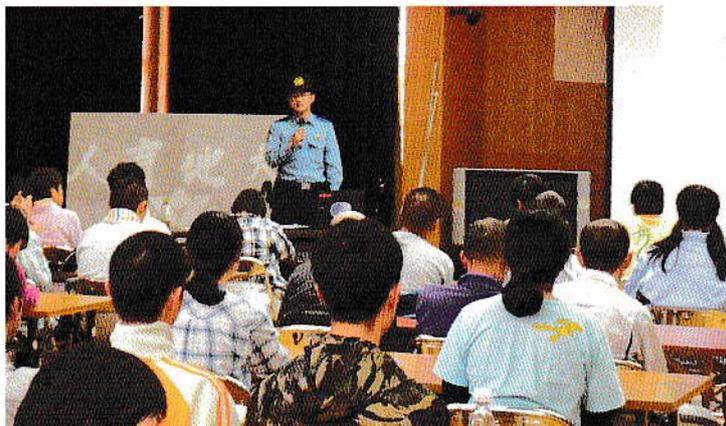
田植え祭り

5月25日田植え祭りが開催されました。暑いぐらいの晴天の中、学園生の皆さんと市内の各種団体の皆さん、約350名が参加し、声を掛け合いながら田植えに汗を流しました。田植えの後は、秋に開催される収穫祭にふるまわれるお米の出来具合を期待しながら、参加者の皆さんと一緒に昼食をとり交流を深めました。



防犯勉強会

9月27日、新見警察署生活安全課より講師を招き、「地域で安心して安全に暮らすために」と題して防犯勉強会を行いました。社会のルールや決まりを守って生活していくこと、危険を予測したり他人を思いやることの大切さ等を、スライドを使ってわかりやすく話していただきました。利用者の皆さんも地域での生活を想像しながら、真剣に話に耳を傾けていました。



農産班

職場実習

農産班では4月からの就労を目指し、随時新見市内の企業へ職場実習に行っています。学園での作業を通して身に付けた力に加えて、外部の講師を招いて行っている接遇セミナーや企業見学などにも参加して、それぞれの夢や目標の実現に向けてがんばっています。



就職面接会

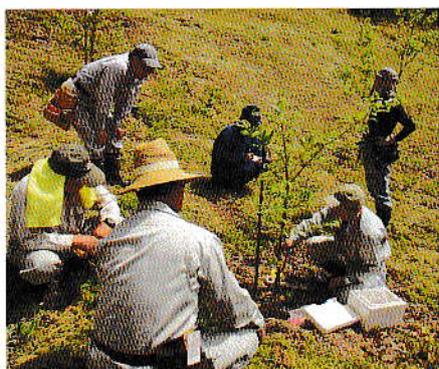
10月22日新見市・ハローワーク新見主催の「新見地区障害者就職面接会」に就労移行支援事業（農産班）の利用者が参加して、各事業所の人事担当の方と面接をしました。当日は7社の事業所が参加され、それぞれの事業所の概要や採用に向けての話を聞くことができました。参加した皆さんは就職に向けて、しっかりと自分の希望や得意な仕事等を伝えていました。



畜産班

哲西栗の接ぎ木作業

5月1日畜産・果樹班の栗園において、哲西栗の接ぎ木作業を行いました。畜産班の皆さんは、岡山県農林水産総合センター森林研究所、哲西栗生産組合の方々に指導を受け、哲西栗の台木への接ぎ木の作業をしました。収穫できるように育てていきたいと思えます。



林産班

全国乾椎茸品評会で受賞

6月14日埼玉県久喜市で行われた「全農乾椎茸品評会全国大会」に林産班の代表が参加



運動会

9月15日第28回岡山県健康の森学園運動会を行いました。雨天のため、残念ながら運動機能訓練棟での開催となりましたが、利用者の皆さんは応援合戦や大玉送り等の競技に全力で取り組み、にぎやかに、楽しい時間を過ごしていました。



し、「大葉厚肉部門」で、最高賞に次ぐ「林野庁長官賞」を受賞しました。来年もまた全国大会で賞をもらえるよう、さらに技術の向上を目指していきます。

煙中訓練

10月11日煙中訓練を実施しました。新見消防署の職員の方から避難の仕方などの指導を受け、実際に煙の中を避難する体験をしました。利用者の皆さんは煙の中では視界が悪く、呼吸もしにくくという大変さを感じながら、自分の身を守り、安全に避難することを改めて学んでいました。



利用者の作品

大前 卓巳さん



収穫祭

10月27日「収穫祭と作品展」が、来賓の方や地域の皆さんを大勢お迎えして盛大に開催されました。高等部の和太鼓の演奏を皮切りに、各班が日頃心を込めて育てた野菜や卵、生椎茸等の農産物の販売と、焼きそばやおでん、おこわ等の模擬店に、多くの方が並んで買ってくださいました。午後からは、運動機能訓練棟で新見第一中学校吹奏楽部による演奏が披露され、利用者をはじめ、来園された地域団体や保護者の方を魅了しました。



「僕の夢」

利用者
の声

藤本幸俊さん

僕の将来の夢は、牧場で牛の餌やりや牛をきれいにしたりする仕事がしたいです。牛を飼育する仕事がしたい理由は、動物が好きなことと、畜産班で牛の餌やりの仕事をしてきたからです。立派な牛を育てられる人になれるように、学園の作業をがんばります。

「お知らせ」

今後の行事予定

学習発表会 (2月16日 (土))
園外学習 (2月28日 (木))
終業式 (3月30日 (土))

サービス向上委員会より

平成29年度 苦情受け付け状況

- ◎他の利用者に対するもの……………17件
- ・言葉遣いが悪い、態度が悪い
- ◎職員に対するもの……………4件
- ・職員の言葉遣い、態度が悪い
- ◎相談、要望……………2件
- ・外出、外泊したい、休日の餌やり当番をはずして欲しい

※平成29年度21件の受付があり、それぞれ話し合っ解決したり、改善に努めています。

入所された利用者

入所者

高杉 慶隼さん	4月 (支援学校より)
中村 龍弥さん	4月 (支援学校より)
西村 尚也さん	4月 (支援学校より)
藤田 旭さん	4月 (支援学校より)
正影 凜さん	4月 (支援学校より)
内田 優介さん	10月 (倉敷市より)
中澤加奈江さん	4月 (支援学校より)
藤代 優香さん	4月 (支援学校より)
大森 正恵さん	11月 (倉敷市より)